

第48回
愛知大会

日本職業リハビリテーション学会 第48回愛知大会
職業リハビリテーションの視点で
真の働き方改革を考える
～これからの10年を目指して～

会期

ライブ配信 2021年8月27日(金)・28日(土)
オンデマンド配信 2021年8月27日(金)～9月11日(土)

形式

ZOOMによるオンライン

参加費

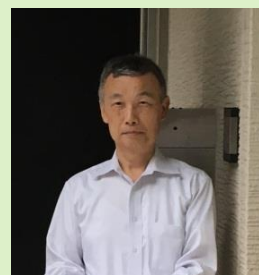
【大会参加費】
正会員：4,000円 非会員：5,000円 学生：2,000円
【基礎研修講座】
正会員：無料 非会員：1,500円
【交流会】 先着100名
無料

定員

500名(先着順)

申込

下記 大会ホームページからのお申し込み



【大会長】
大曾根 寛 氏 (放送大学)

日本職業リハビリテーション学会第48回愛知大会事務局
社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団

■お問合せ等 受付先■

株式会社Notoカレッジ NotoBee (ノトビー) 担当 神田(カンダ)
E-mail:shokuriha-aichi@notocolle.co.jp
電話:0584-71-6117

大会ホームページ <https://www.shokuriha-aichi.com>



○プログラム概要

基調対談

「職業リハビリテーションの視点で真の働き方改革を考える～これからの10年を目指して～」
大曾根寛氏（放送大学）×高橋賢司氏（立正大学）

シンポジウム

「アジア各国における障害者雇用や職リハの現状を知る」

進行：稲葉健太郎氏（名古屋市総合リハビリテーションセンター）柴田珠里氏（横浜やまびこの里）

指定討論：小川浩氏（大妻女子大学）

話題提供者：Swee Lan Yeo氏（MS in special education Gamuda, Enabling Academy マレーシア）

Ming Hung Wang氏 Ph.D, CRC Graduate Institute of Rehabilitation Counseling, National Changhua University of Education, 台湾)

大会主催ワークショップ

1. 「企業在籍型ジョブコーチの実態と働き方改革」
2. 「就労支援と相談支援」
3. 「精神障害者の就労支援における医療機関との連携 ～作業療法の活用の実際～」
4. 「大学・短大・専門学校における就労困難学生支援への取り組み」
5. 「失語症就労支援フォーラム2021 ～当事者から学ぶ失語症のある人の働き方A to Z～」

※3～5は、オンデマンド配信になります。

自主ワークショップ

すべてオンライン配信になりますので、ご覧いただきたいワークショップをお見逃しすることなく、ご視聴いただけます。

1. 「高等教育機関における就労支援専門人材の養成～その可能性と課題を考える～」
2. 「就労移行段階の意思決定に資するアセスメントに必要な仕組みとは何か」
3. 「精神障害等のある人々を包摂する雇用モデル間の比較を通じた支援ニーズの理解」
4. 「職業リハビリテーションにおける認知行動療法の実践～認知行動療法スーパーバイザーによる基礎から応用実践まで～」
5. 「職リハ分野の事例報告・事例研究について考える」
6. 「アジア（台湾・マレーシア）における就労支援・人材養成の実際（国際委員会自主ワークショップ）」
7. 「職業リハビリテーション分野におけるアクセプタンス&コミットメントセラピーの活用」

研究・実践発表

全40件の研究・実践発表が、8つの分科会で掲載されています。今大会は、すべてホームページ上での抄録原稿、発表資料の掲載となります。

交流会 ※先着100名

クラウドオフィスツール「SoCoCo」を活用してクラウドルーム内にテーマ別の部屋を用意し、Zoomミーティングでの交流会を開催します。入退室自由です。

※その他オンデマンドにて、**研修基礎講座（※別料金）**を配信します。

○免責事項

・Webを利用した閲覧のため、ご所属先のインターネット環境によってはセキュリティの兼ね合いでオンラインページに接続できない場合があります。事前に接続をご確認ください。参加者の使用するデバイスやインターネット環境により本大会の視聴が正常にできない場合であっても、一切の責任を負いませんのでご承知おきください。また、個別のサポートはいたしかねますので、ご了承ください。

・本大会への参加は、申込者本人に限ります。一人1台のデバイスで参加してください。

・視聴用のURL・ID・パスワードについては、他者との共有、公開を禁止します。

・配信中、異常と思われる接続を発見した場合、予告なく通信を切断することがあります。本大会にかかる映像、画像、テキスト、音声又は関連資料等のコンテンツの著作権は、講演者、主催者、その他の著作権者に帰属します。著作権者などの承諾を得ずに複製、公衆送信などの行為を行うことは、著作権法などの法律により著作権侵害や著作隣接権侵害などの違法行為となります。目的の如何を問わず、コンテンツの複製（ダウンロード、キャプチャ等）、送信、転載、その他二次利用行為を禁止します。

